

国内発生69例目 豚熱 神奈川県で患畜を確認！

【発生施設の概要】

所在地：神奈川県相模原市／飼養状況：4, 328頭

疫学関連農場：神奈川県相模原市（1農場）

疫学関連施設：神奈川県横浜市（1施設：と畜場）

【経緯】

- ・ 神奈川県は、7月7日に豚熱ワクチン接種のため同県相模原市の農場立ち上がった際、農場主より飼養豚（ワクチン未接種）が異状を呈している旨の申し出を受け、現地調査を実施。
- ・ 神奈川県の検査により豚熱の疑いが生じたため、国の研究機関で精密検査を実施したところ、8日、豚熱の患畜であることが判明。

※**神奈川県はワクチンの接種推奨地域となっている。**

＜生産者の皆様へ＞

- ・ 今年1月以降、ワクチン接種推奨地域（和歌山、奈良、群馬、栃木、山梨）で豚熱の発生が続いています。
- ・ 豚熱の**発生予防**と**まん延防止**のためには、
 - ・ **野生動物**侵入防止対策、**人・車両**の進入時の衛生対策
 - ・ 作業着、手袋及び長靴の**交換**並びに**交差汚染防止**
 - ・ **健康観察**と異状が認められた際の**早期通報** などの取組が大切です。
- ・ 財産である豚を守るのは、
生産者の皆様の**毎日の管理**にかかっています。
- ・ ワクチン接種で**安心することなく**、
引き続き**飼養衛生管理基準の遵守**の再徹底をお願いします！

県内でも**野生イノシシ**からの**豚熱陽性**確認が続いています。
異状豚観察の徹底を引き続きお願いします！

山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166／FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005 土日・休日の連絡先：090-5544-7868

ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等のエサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫内の野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底